

調べ方ガイド 「日本は成人年齢を 18 歳にすべき？」

For. 2 年 1 組 & 5 組 / By. 岡山芳泉高校図書館

※ここに掲載している情報はほんの一例です。ほかの資料を調べる時は、出典と正確さ・鮮度を確認しよう。出典明記もお忘れなく！

関係する官公庁

法務省 (<http://www.moj.go.jp/>)

・「**民法成年年齢部会**」に各種資料あり。

(アクセス: TOP→審議会等→過去の審議会等→過去の審議会→終了済みの部会(民事法系)→民法成年年齢部会)

最初に読みたい基礎資料

【キーワードで調べる】

・『現代用語の基礎知識』自由国民社[031]

・『朝日キーワード』朝日新聞出版[813.7]

・『日本の論点 2008』文藝春秋[304]

(「論点 52 大人の要件とは何か」に「[基礎知識]「成人年齢」は何を基準に決められているのか?」を掲載)

【世論調査】

・「民法の成年年齢に関する世論調査 平成 20 年 7 月調査」内閣府大臣官房政府広報室(2008 年)

※印刷したものを図書館に置いています。インターネットで見るともできます。

(内閣府(<http://www.cao.go.jp/>)→内閣府の政策→世論調査→過去の世論調査→年度別表示→平成 20 年度調査→

民法の成年年齢に関する世論調査(平成 20 年 7 月調査))

参考になる図書

平田厚(2010)『これで納得! 成年年齢』ぎょうせい. [324.1]

「民法の成年年齢を 18 歳に引き下げる「18 歳成人論」について、法制審議会における議論だけでなく、これまでに広く一般的になされてきた議論を振り返りながら、これから何が必要なのかということを分かりやすく説明する。」

佐藤令ほか(2008)『主要国の各種法定年齢 選挙権年齢・成人年齢引下げの経緯を中心に』

国立国会図書館調査及び立法考査局. [314.82]

本田重道(2010)『なぜ、私の歳をきくの?』飛鳥新社. [367.7]

「これからの日本に必要なのは、年齢を問わない社会の実現。社会の活性化を阻害している、現在の年齢を基準とした社会制度の起源と変容などを解説するとともに、「年齢不問」時代の生き方を説く。」※岡山市立図書館からの取寄せ資料です。

その他、芳泉高校図書館で印刷・ファイリングしている参考資料(特集コーナーにあります)

「民法の成年年齢の引下げについての最終報告書」法制審議会 成年年齢部会(2009 年)

検討の経緯や年齢引き下げの意義のほか、問題点及び解決策、様々な立場の人へヒアリングを行ったまとめ(賛成意見・反対意見等)を掲載。

「法制審議会民法成年年齢部会第 1 回会議(平成 20 年 3 月 11 日開催)資料」法制審議会 成年年齢部会

資料のお問い合わせは図書館まで♪

ここに掲載している情報はほんの一例です。ほかの資料を調べる時は、出典と正確さ・鮮度を確認しよう。レポートへの出典明記もお忘れなく！